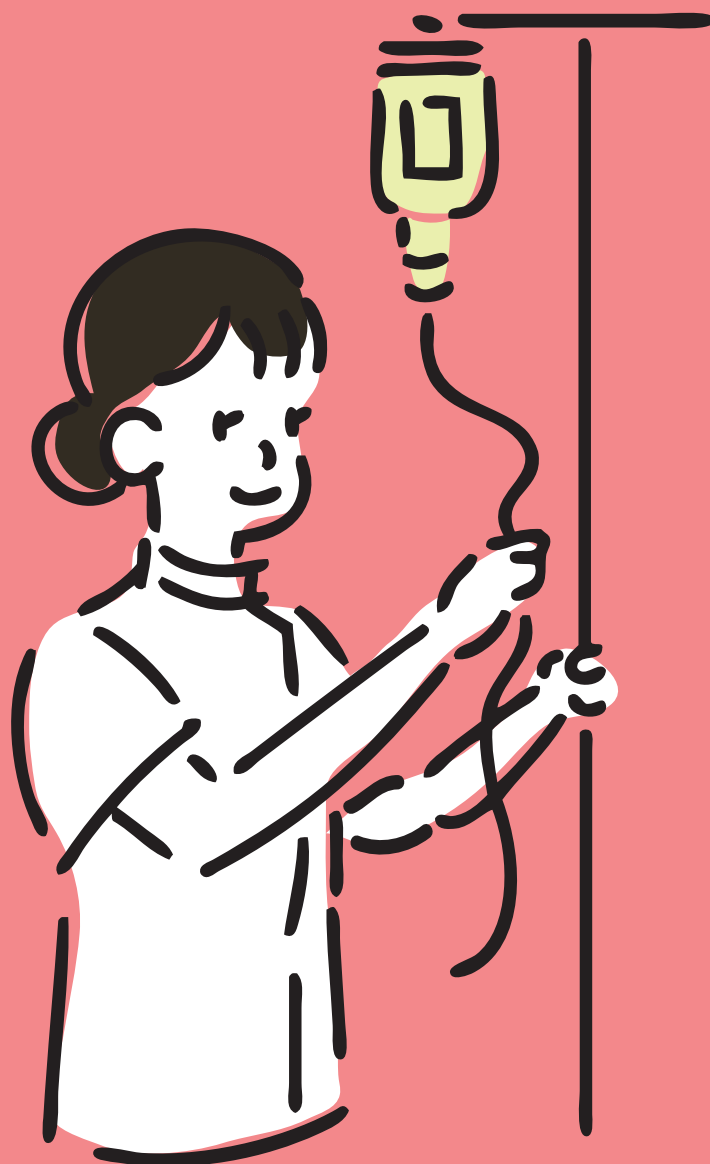


# relation@

くすの木病院 地域連携だより「りれーしょん」



## 看護師

私たちにお任せください



# 看護師 「私たちにお任せください」



私たち看護部では「合理的な業務改善」を目標に、患者様を交えた取組みを活発に行っています。ベッドサイドでのカンファレンスや看護記録記載、看護師によるリハビリ実施を通して、患者様と接する時間を多く設けています。また、患者参加型の多職種カンファレンスや退院支援を実施し、患者様が医療へ参加していただけるよう取組んでいます。これらの取組みは、患者様の治療やケアに対する理解を深めると同時に、看護師が患者様の情報収集・共有に役立てることができ、患者様と医療従事者の

双方にとってメリットがある合理的な取組みとなっています。また、看護部の業務が整備されることで患者様のケアにより注力することができ、看護の質向上に繋がっています。

今後も患者様の思いを尊重した、安全で安心な環境づくりのために取組んで参ります。



患者様の看護は、私たちにお任せください

看護部長 木下 明美

## 取組み 1：ベッドサイドでのカンファレンス

ベッドサイドで患者参加型のカンファレンスを実施しています。患者様にもカンファレンス内容を聞いていただくことで、看護師と患者様間で正確な情報を共有することができます。実際に患者様の様子を確認しながらカンファレンスができるため、看護師のより正確な状態把握が可能です。また、患者様が分からないことをその場で質問することができるため、ご自身の状態や治療内容をより理解していただくことができます。



## 取組み 2：ベッドサイドでの看護記録記載

ナースステーション内ではなく、患者様のベッドサイドで看護記録を記載することを促進しています。看護師が患者様の側にいることで患者様の状態を詳細に把握できるとともに、見守りが強化されるため転倒・転落防止に繋がっています。また、ナースコールではなく看護師に直接声がかかることで、病状変化時などにいち早く対応することが可能です。



## 取組み 3：患者参加型の転倒・転落予防カンファレンス

転倒転落予防カンファレンスを患者参加型で実施することで、転倒転落発生を減少させています。患者様と共に行う主なメリットは、①患者様自身の転倒転落に対する認識レベルを把握することができ、個々に合わせたレベルで指導ができること、②患者様の理解を深められることです。また、ベッドサイド=現場を見ながら行うことで具体的な対策を考案できるため、転倒転落リスクの減少に繋がります。



## 取組み 4：看護師によるリハビリ

入院患者様へのリハビリにおいて、リハビリスタッフだけでなく、リハビリスタッフからの指導を受けた看護師によるリハビリも実施しています。日常の状態を良く知る看護師が実施することで、廃用症候群のリスク低下やADLの改善に繋がります。また、患者様と接する時間が長くなることにより、より詳細な状態把握や変化にも気が付くことができます。さらに、リハビリスタッフと情報共有をすることで、リハビリの質向上にも役立っています。



## 取組み 5：在宅復帰に繋ぐ退院支援

在宅復帰に向けて、患者様とご家族を交えた多職種カンファレンスを実施しています。ご希望や不安要素を聞き取り、院内外のあらゆる専門職種と連携して、患者様やご家族の負担が少なくなるよう細やかな調整を行います。また、退院後の生活を想定し、日常生活の動作や介助方法などの指導も行います。



# もっと伝えたい！「スペシャリストたち」



私が取得した特定行為は、2区分3行為で呼吸器関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連です。特に気管カニューレの交換や選定を行っており、医学的視点と看護的視点から患者様を全人的に捉えて医療を提供しています。

## 特定行為研修了看護師 丸山 秀樹



摂食・嚥下障害看護認定看護師とは、摂食・嚥下機能の評価および誤嚥性肺炎、窒息、栄養低下、脱水の予防を行い、患者様が安全に食事摂取できるように援助させていただいております。

## 摂食・嚥下障害看護認定看護師 松井 美早紀



入院後は環境の変化や活動量の低下などにより認知症が悪化すると言われています。当院では、ご家族にも協力を得て、家庭に近い環境を整え、生活にメリハリをつけるなどの対策に力を入れ、入院前の認知機能を保てるように努めています。

## 認知症認定看護師 松本 敏子



院内の感染症発症時の対応や職員の知識・技術向上のための教育、日常的な感染対策の実践指導といった組織横断的活動を行っています。また、地域病院とのカンファレンスやラウンドを通じて、地域の感染対策質向上に取り組んでいます。

## 感染管理認定看護師 荒井 よし江

## 地域連携室

### 主なお問い合わせ内容

- 緊急を要する患者様のご紹介
- 外来受診予約
- 転院のご紹介
- 相談員宛のお問い合わせ
- その他 地域連携室宛のご相談

### お電話受付時間

平日（月～金曜日） 9：00～17：00  
第1・3・5土曜 9：00～12：00

直通TEL：0274-37-2060

直通FAX：0274-22-2288

Eメール：relation@kusunoki-hp.com

### わたしたちが対応いたします



地域連携室 係長  
すかわ なみこ  
須川 奈美子



地域連携室 看護師  
きた ゆき  
喜多 由貴



地域連携室 事務  
ざわいり さちこ  
澤入 幸子



relation@

2024年春号

2024年4月発行 Vol.6



医療法人社団三思会 くすの木病院 広報委員会  
〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡607-22  
TEL：0274-24-3111（代表）  
Homepage：www.kusunoki-hp.com